

琉球大学学術リポジトリ

講義ノート：植民政策 [植民及植民政策の研究 I]

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 1926年 記述は40枚目まで 資料形態: ノート 21cm×16.5cm キーワード (En): 作成者: 矢内原, 忠雄 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38374

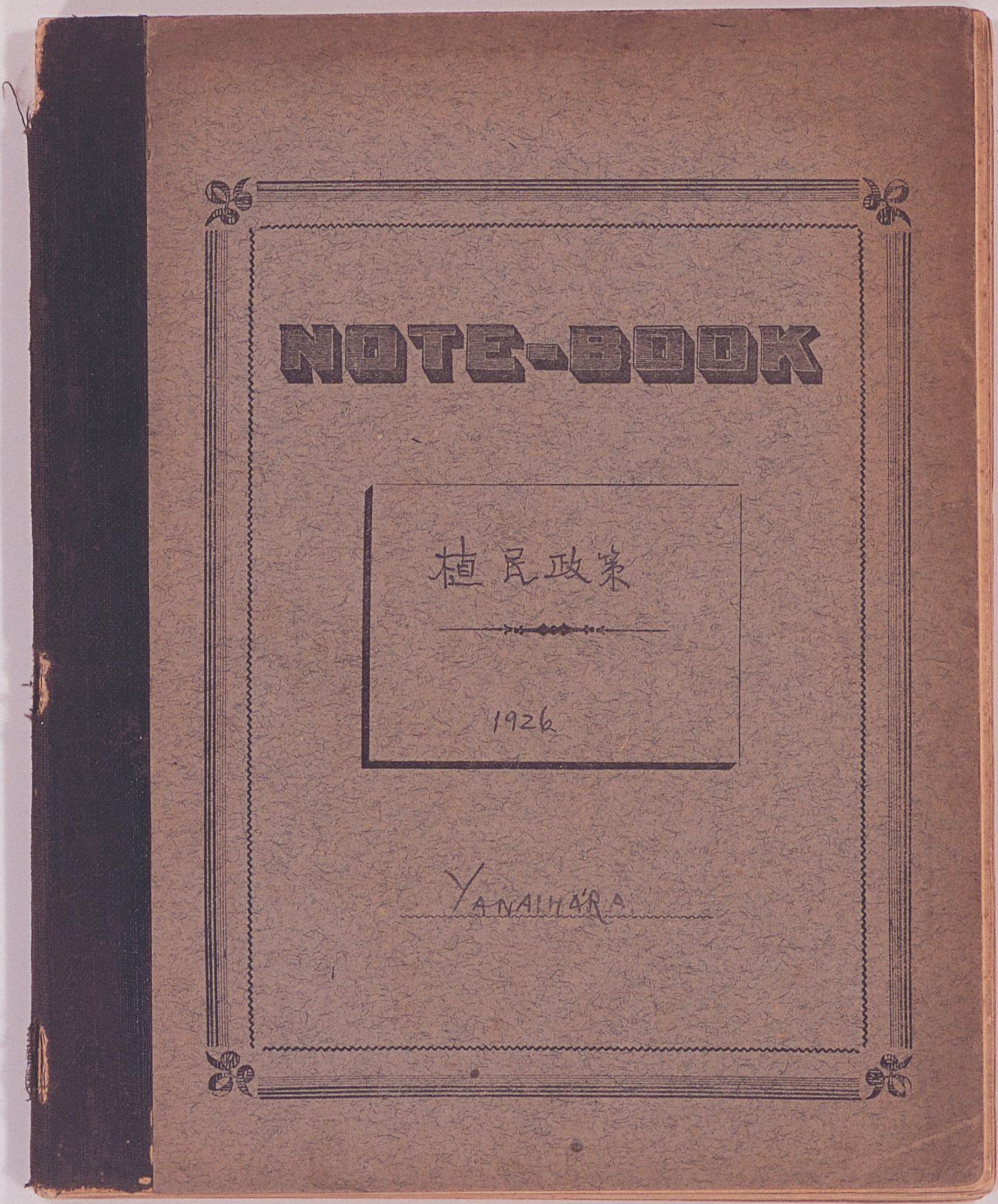
矢内原忠雄文庫

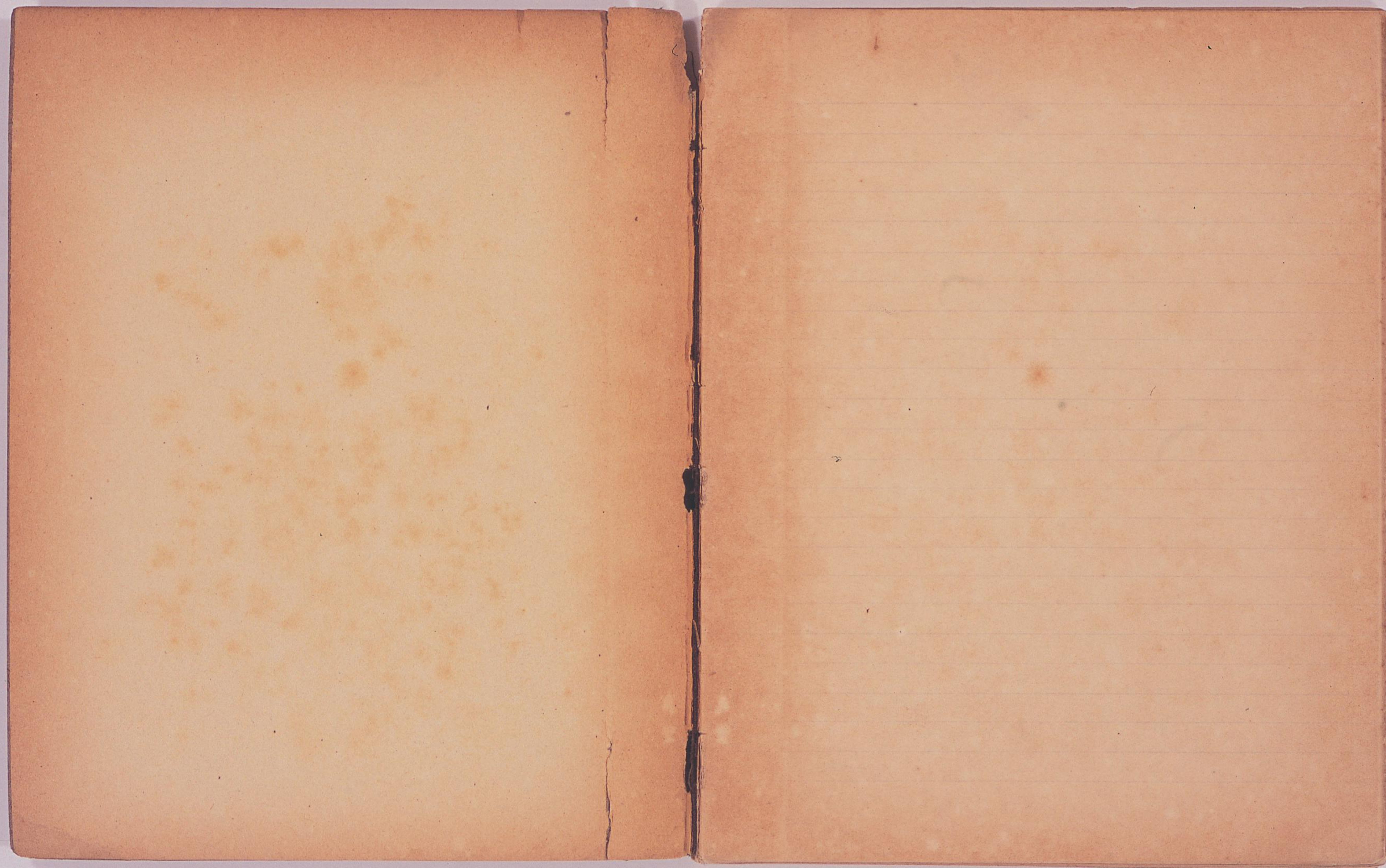
史料名	植民政策 1926 [植民及植民政策の研究 I]
封筒番号	448
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 18 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号 : 448

史料名	植民政策 1926 [植民及植民政策の研究 I]
資料形態	ノート
枚数	40
頁数	80
縦 (cm)	21
横 (cm)	16.5
厚さ (cm)	
書誌的事項	植民 記述は40枚目まで 今泉分類記号 : Y





植民及植民政策の研究

I

経済学は Adam Smith より始まるといふと同じ意味に 植民の学問的研究は Smith より始まった。Smith の此處に用ゐる Bedeutung は此の諸島にある。

- (1) 植民地の諸内容と綜合し体系的に論じたり。
- (2) 植民地を國際經濟的關係に於て考察したり。
- (3) 植民地の社會的經濟的發展の特徵を考察したり。
- (4) 植民の實質的價值と植民地領有の價值とを區別して考へたり。
- (5) 植民地領有は本國に對し相對的利をよぶのみならず、~~植民地~~ 戰爭は本國と利をとりあはせしと指摘したり。植民地領有は本國に對し絕對的利をよぶと考察し、戰爭の利をとりあはせしと指摘したり。

即ち Smith は 彼以前の Mercantilist の 如何にして植民地を本國の利益の爲めに支配せんかとの「國家」的立場より 植民地内容を論じたり。學問的には 植民地社會經濟關係のものを研究の對象とし、實際的には Mercantilism は 支配階級の利益の擴張政策的の事を暴露したるものである。

Smith は 官商主義の植民政策を攻撃し 自由放任の主義を創始した。併し 彼は此の自由主義とは self-interest の基礎の上に置きたり。即ち 一方には 個人の利益を重視せしむと共に 國民の利益は個人の利益の總和に基くものなしたる。自由主義は 官商主義の植民政策を攻撃し 自由放任の主義を創始した。併し 彼は此の自由主義とは self-interest の基礎の上に置きたり。即ち 一方には 個人を重視せしむと共に 國民の利益は個人利益の總和に基くものなしたる。自由主義は 官商主義の植民政策を攻撃し 自由放任の主義を創始した。併し 彼は此の自由主義とは self-interest の基礎の上に置きたり。即ち 一方には 個人を重視せしむと共に 國民の利益は個人利益の總和に基くものなしたる。

帝國主義 参考文献

- Hilferding: Finanzkapital
- Luxemburg: Akkumulation des Kapitals.
- Lenin: Imperialismus. 青野文訳
- Hobson: Imperialism
Evolution of modern Capitalism
- Woolf: Economic Imperialism.
- Pavlovitch: Foundation of Imperialist Policy. 上田文訳
- Viallate: Economic Imperialism.
- Nearing: Dollar Diplomacy
- Viallate, Achille: Economic Imperialism and International Relations
during the Last Fifty Years. 1923.
- Fischer, Louis: Oil Imperialism. 1926.
- 大西篤史氏 帝國主義論
- 知宗 植民地政策

帝國主義論 輪廓

國民の政治的支配地域拡張運動は近代に始まりしにあり、ギリシ、ローマ時代には大帝國の建設せしむるに在りてあり。近世初期自由主義的時代に於ては帝國の植民地獲得の行はれしに在り。併して帝國主義なる語の近代的意味に用ひらるに至りしは 1872 年 Disraeli の *Great Game* 著書に於て帝國の聯合 (Imperial federation) 帝國の維持 (Preservation of the Empire) を力説せしに在り。英國はこれより National and Fair Trade League (1881), Imperial Federation League (1884), Colonial Congress (1887) 等の運動により本國と既存植民地との連結を鞏固にせしむるに努めたり。1876 年には印度を直轄統治し、1879-1882 年には埃及を直轄に併用せしむ。1881 年には North Borneo Co. Alfred Dent なる一之本報の創設せる North Borneo Co. に、1888 年には同様に Sir William Mackinnon の創設せる East Africa Co. に、1889 年には Cecil Rhodes 等の創設せる British South Africa Co. に特許状を授けたり。ドイツに於て 1884 年に Bremen の商人 Lüderitz の掌握地たる Südwestafrika とドイツ帝國の併獲の下に置き以て始めて植民地獲得の政策を取らざるに至り、Hamburg の商人 Woermann の掌握地たるカメルーン (Cameroon) Karl Peters の説得せる *Neu Guinea Kompagnie* (Deutsche Ostafrikanische Gesellschaft. 1885), Deutsche Bank を背後に有する *Neu Guinea Kompagnie* (1884), *Jaluit Gesellschaft* (1888) 等に特許状を授けたり。英國のこのアフリカ帝國に於ける莫大の植民地獲得の競争は、ついでに世界各強國の植民地獲得の競争に於けるもので、世界に於て國際法上の國家に属せざる地は南北極を以て地球には

銀行の歴史は、五一般の資本に開放せしめられた 1855年の二重株式
株式は社会に於ける遊蕩資本 (Brachliegendes Geldkapital) を貯蓄して
現実の産業資本化するを得せしめた。これは二重株式は ~~大資本を~~ ^{大資本を}
貯蓄するものである。つまり ~~大資本を~~ ^{大資本を} 株式形式に於けるは総株式の 5割 又は
4割を占めるは望むに足るに在るし得るに非ざる可からず。株式形式は
たゞの ^{Tücklingsgesellschaft} 資本を運用するを得る。併しこの株式形式も銀行を
なければ十分に発達出来なかつた。

銀行の業務は

- (1) 貸付事業 (預金貯蓄)
- (2) 貸付返報資本の貯蓄
- (3) 貸付、貸付 (貸付資本の蓄積)

(4) 株式の発行引受。—— 株式は株式を募集するに於て
一般に公認するより有力なる貸付資本家の銀行用に於て一層に発行
引受せしむる時は甚だしき危険を醸して使物なり。而して銀行は
この募集に於て Hilferding の務めに於ては ~~大資本を~~ ^{大資本を} 理由に於て
創業利得 Gründergewinn を得る也。

銀行は其の資本を向ふを得る也。自己資本と預金 (他人資本)
の預金は外に ~~大資本を~~ ^{大資本を} Kapitalist の預金のみならず、
また ~~大資本を~~ ^{大資本を} Kapitalist の預金である。

産業資本家は其の利潤の一部を消費し一部を蓄積す。独立資本
家では ~~大資本を~~ ^{大資本を} 蓄積せしむる利潤部分は大きくなる。之は ~~大資本を~~ ^{大資本を} 積
累、他産業の興収に於ては ~~大資本を~~ ^{大資本を} 高利貸あり、又 ~~大資本を~~ ^{大資本を} 投資の時
株に於ては ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の Brachliegendes Geldkapital

の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 銀行の資本又は預金として利用せしむる也。
たゞは Standard Oil Co. の 1900-1905 年間の配当は一年平均五割。巨額
は 45,000,000 弗に達し、その 1/3 は John D. Rockefeller の収入
の 1/3 である。大資本の資本に於ては ~~大資本を~~ ^{大資本を} (Hobson, R259)。
たゞは ~~大資本を~~ ^{大資本を} 銀行資本とある也。同時に又大資本の有力なる
競争後存に於ては ~~大資本を~~ ^{大資本を} 銀行の貸付に depend せしむる
得る。而して銀行は其の貸付金の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 又は ~~大資本を~~ ^{大資本を} 担保を
或は ~~大資本を~~ ^{大資本を} 監視するの必要に於て、此の銀行資本は
大資本とあるべきなり。要するに ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を}
関係に於て、而して大資本を ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本は銀行資本とい
て ~~大資本を~~ ^{大資本を} Oberhand を得る。たゞは銀行資本は ~~大資本を~~ ^{大資本を}
資本に ~~大資本を~~ ^{大資本を} interest を付し且つ之に於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 地位に於て
たゞは ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本と ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本とある也。

大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本は

(1) 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本 (1904) 亦して
Knapp, Westphalia 及 Phoenix の三大鉄鋼所品に於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本
たゞは ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本。並し銀行は其の
貸付金の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本
たゞは。

(2) 投資 ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本。並し ~~大資本を~~ ^{大資本を} Trust の国内に於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本
たゞは ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に
於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本を ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に
於て ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本の ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に ~~大資本を~~ ^{大資本を} 大資本に

矢野龍渓 人口過剰は國の若干の弊害 (経済学雑誌第4巻第2号)
 大内兵衛 人口過剰の弊害とマリスの交錯 (" " 第3号)
 河上肇 社会科学研究 No. 73, 74 (大正五年八月) 人口過剰の弊害
 南亮三郎 高学研究 (小樽高等) 第一册 (大正五年七月) 人口過剰と産業発展の度々
 Allen. G. C. The Population Problem in Japan. (Economica, June, 1926)
 「Marx は Malthus の基礎の上で立つ」

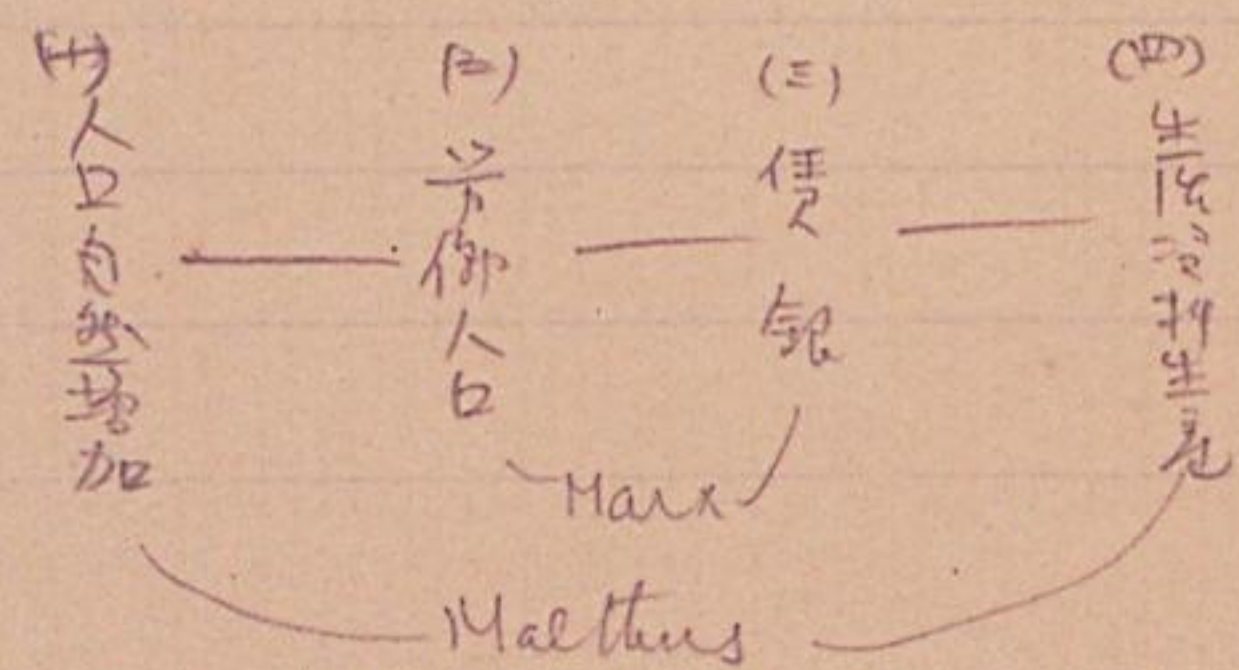
Malthus.

- (1) 人口は食物量に比例して増加する (生活維持)
人口は幾何級数的に増加する (生活維持)
- (2) 食物増加は人口増加に及ばず (過剰)
- (3) 貧乏とは生活資料の不足なり
- (4) 貧乏は人口の増加による生ずる (生活維持)
- (5) 人口過剰は食糧不足に及ぼす
- (6) 人口過剰の対策は Restraint
 (a) 人口の check
 (b) 生産の増加 (土地改良と人口増加の抑制)
 (c) 分配の改革 (社会制度の改正)
 人心・家徳にかゝるは実行不可なり

付註. Kretzschmar, Oppenheimer, Kautsky 等.

- (1) 社会的な事情による増加の率を異にする (資本主義の要求) → 生活維持の範囲内
- (2) 人口増加は人口増加に及ばず (人口増加の抑制)
- (3) 貧乏とは食糧の不足なり (生活維持)
- (4) 貧乏は資本主義の生産関係による
- (5) 人口過剰は失業に及ぼす
- (6) 人口過剰の対策
 (a) 不妊
 (b) 生産の増加 (土地改良と人口増加の抑制)
 (c) 分配の改革

人口増加は、
 土地改良と人口増加 → 食糧増産
 土地改良と人口増加 → 失業増産
 (土地改良と人口増加)



(2) の要は Capital の増加と土地改良の促進は (1) の法則に基く。Malthus は Marx の基礎に立つ。Malthus は Marx の基礎に立つ。Malthus は Marx の基礎に立つ。

植民地と人口過剰

植民地の過剰はより生活資料の要求か、若くはより豊饒な生活を望むに基く。若くはより豊饒な生活を望むに基く。若くはより豊饒な生活を望むに基く。

人口過剰とは二つの形式あり。一は生活資料維持の困難に、他の一は失業なり。前者は幾何級数的に増加する人口に、後者は Malthus の法則に基く。後者の法則は Marx に基く。後者の法則は Marx に基く。

Malthus の人口過剰は人口増加の傾向は生活資料増加の傾向より大なり。前者は後者の範囲内に止まる。前者は後者の範囲内に止まる。前者は後者の範囲内に止まる。

人口の増加の傾向は人口過剰に基く。人口増加は消費者の増加と生産者の増加とに基く。人口増加は消費者の増加と生産者の増加とに基く。

人口問題の解決策の特性。初期 (Malthus p.78-80)

Malthus は世界的同様に 特異な人口増加に 社会的解決策に 示すことを
言へり。しかし 一國の内産に 依りて 解決する。

特異な 永久的解決策に 示すことは (人口の増減は 又 自然増加の 補はる) 一時的 制限策なり。且つ 特異な 人口増減 過剰の 程度は 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

特異な 特異な 土地に 依りて 生産に 従ふ。農大 收穫の 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。世界的 生産力 増進は 人口 増加と 共に 進行し 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

特異な 農業 生産力 減少の 程度は 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 農業 生産力 減少の 程度は 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は (Leroy-Beaulieu)。政府 債務の 増加の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

人口 増加の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 人口 増加の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。且つ 土地の 生産力 増進の 程度は 土地の 生産力 増進の 程度に 依りて 異なる。

向題
人口過剩, 帝國主義, 植民地。(相互的關係)

今月の「経済論叢」(第二十三卷五号、大正十五年十一月一日発行)。この山本美雄氏乃
博士が「我國の人口問題」を論ぜられたる結論に曰く、「故に増加してある
人口の収容力を大にせんば一方に於ては食料問題のため農業其他の
原始生産業の奨励を怠るべきからむと同時に他方に於ては工業問題のため
に商工業の進歩発展に大に力を盡す所なきはならず」といふ結論に到達
するのである」と。(P. 78-79)。

食料生産のために農業の必要なるは自明である。この問題は食料の生産
を自国内にて増産するの有利なるか、或は外国より買入るの有利なるか
といふ事にある。外国より買入るのより廉價なりといへば自国では工業を
奨励し工業品の輸出により食料品の輸入を計ること所謂食糧問題の対策
である。食料問題のためには農業、牧業(牧羊)問題に工業といひて、
商工業の食料問題に關係する如き言ふ方はよろしくない。

外国から食糧を輸入するには二つの長が問題になる。

(1) 我國の主要食(米)が小麦の如き糧食の世界的高値を有すること。殊に我國は特殊品質の米に對しては自給に足らざる外米を
産はざる事。此等情は我國食糧の供給を外国に仰ぐの範圍を狭
くするものである。故に人口増加に伴ひ主要食糧の變化が問題となるべし。

(2) 外国の穀物輸出力減退。従来穀物輸出国として地方の
人口増加工業発達に伴ひ去つて穀物輸入国となる傾向あり。
U.S.A. ても 1910年には全人口の 54.2% が農村人口なりしに、1920年には
その割合は 48.6% に下り、(Viallate. P. 143, 144)。1910-1912年に於て

穀物輸入は輸出超過を超過するに至る。(北緯人口増加に
関するもの、経済学論集第4巻第2号 P.8)。このことは
は外国穀物の價格騰貴を意味する。日本の外国穀物と
輸入にはその一定量に於いて従来より多くの價格、多くの
製品を供給せざるを得ざるを意味する。これは国内産穀
の價格騰貴と同様、穀物以外の生活資料の一部を放棄
すべきことを要求する。これは即ち生活難である。

外国より穀物を輸入するに得ず、或はより高價を支払は
ざるを得ずとせば、国内の必要なる食糧は自給農業の拡張
に待たねばならぬ。この場合に既に最大収穫量の到
達せるならば、穀物の生産費は利大となり、従ってその價格もより
大となり、国内の生活難はこれだけ増大される。よって
国内に於て耕地面積を拡大し、国内に於て耕地面
積拡張の餘地が少ない場合には、外国の土地と能力の尚未
採掘を、即ち最大収穫量の未だ到達せざる耕地の廣く、
且つ常産の庫積を、耕地に於て穀物増産を計るは、
その生産費を比較的に付するに直接には工業家の利益
に資する。国内土地の他持上には有利となる。よって
朝鮮(及台湾)に於ける産米増産計画が、国内食糧増産の解決
上甚しく有利なりと主張せらる。又満洲に於ける承田耕
作問題の論が、所以である。

奉天(北海道)と朝鮮(北緯)と、はたその勢力
範囲(滿洲)と、穀物と栽培に産米増産を計るに於ける資本

の投資に必要とする。食糧増産は国家の事業であるから、この理由で
國費を以てその事業を施行し或は補助するに於て、是れ資本の
採算に於て引合はしが、国家の奨励とあつてもなく、資本自ら農業
に投資するに於て、もし砂漠地を未だ開墾するに於て、
これは自序の甘蔗畑は米畑に變化(すなわち米畑に代りて)する。而して人
口増加に伴ふ穀物騰貴の傾向に於ては、自序、朝鮮への投資も
多くなり行つた。即ち資本の輸出は、耕地(或は外国に於ける)
穀物と交換に於て行はれることになる。これに於て食糧増産と
帝國主義とは關係が轉化する。

日本持土の資本は、即ち農業関係は、向工業の発達を以て対象
とせ、この資本は工業の資本に於て、農業資本の運(運)の
大に於て、向工業関係者より力大なる。よって、これは自序の理由
あるが併し、向工業関係(失業)と農業との間に、
異なる点を以て、これを述べた。次の一書。

(1) 失業の対策は工業に於てである。この失業の発生は、
工業に於てである。農村人口増加は、
この国情に於ては、農村人口の失業といふ形勢に於ては、
却つて人口に於ける所得の少きこと、即ち大衆生活の
増進の形勢に於ては、
故に工業界に於ける失業者に、
を与ふるためには、工業を以てせよといふは、
いふ限り無意味のことである。不可得のことである。よって
イギリスの如き工業國に於ては、戦後一世紀以来の

し上げ得る限を如何に保つ。土地は有限、自然は不完全である。人類の知識発達は収穫逓減法則に抵抗して行つた。それは故に、医術の病苦に追隨して進歩するやうなものである。自然は自身からいかにある以上人口増は徹底的に解決出来ぬのである。人類の有限性。

産児制限も社会的政策に上る。人口増加せよれば生産も増加せよ。生産増加せよれば生活費は向上せよ。加之、人口増加せよれば人口増加は先ず。蓋し人口増加せよれば収穫逓減法則の作用して、同一人口に対する生産の減少をともなふべし。

移民も亦世界全体として見れば各地を移すべし。既に人口増の徹底的な解決策を得たことは既にある。併し、移民の行政的制限は、一國に於ける人口増加の社会的政策と共に他國の部から移す生産の増加により、社会的政策として働く。この点も Birth Control にまつなり。尚國際的時局については次章に記すべし。*

帝國主義と移民

帝國主義は移民の動因たるに既に述べた。帝國主義は独自の資本主義の國外經濟地帯に對する独自の支配の拡張を要する。併し、一國の帝國主義は他國の帝國主義と競争し衝突す。世界大戰はかくして起りし也。亦、而して經濟的帝國主義はかくして破壊的の動因は、之に對して協同的、反競争的の Economic Internationalism を以てせよ。平和の途は是れなりと爲す学者あり。(Viallate, p. 168-169).

帝國主義は独占資本主義、即ち自由競争の排除なり。国内企業のカルテル化、トラスト化なり。しかも各國帝國主義の相互間に激烈な競争。

① 或は、一國內に於て ~~一~~ ^{企業用} 他 group の間に競争あり。 (Standard Oil & Sinclair 等。三井、三菱)。之れは先づ ~~資本~~ 資本主義の進歩の上更に上にある國際的資本主義の競争。即ち國際カールテルの競争なり。之れは國際的 Internationalism の極致をなす。蓋し單に門戸開放、均等、各國の trade に對して同一待遇は是れ平和的國際主義の途と稱すべし。而して實際上の自由競争の途を要する。蓋し蓋し競争力の大なるアメリカ合衆國である。

* 失業形勢の人口増の徹底的な解決は ~~資本主義~~ 資本主義の排除を以て一途は進めざるを得ず。併し、生活費の形勢の人口増は徹底的に解決せしむる。社会主義の出現は資本主義の進歩と共に一層労働者の力を發揮し得しむる。自然の制限の上生活費の増加と共に労働者の生活の苦難は益々増す。今若し生活費の不足を以て資本主義社会に於ては ~~労働者~~ 労働者の苦難は益々増す。労働者階級の労働者として生ずる者あり。一企業労働者他企業労働者との間に差異を起す。しかし社会主義の下は引いては社会の全員が一様に不足を感ずるべし。各人が果して常に他人と共に同じ苦難をなすに甘んずるや。他人の不足を補ふるに己の力を分ちて ~~苦難~~ 苦難をやり得る。このこと可能なる限り、社会は進歩的となるべし。故に同様の苦難は社会政策の改革により解決せしむ。人心の改造と共に ~~苦難~~ 苦難を解決せしむ。尤もかくして一社会階級が他社会階級より優れること、この社会階級の實現に近づき得ることを否定すべしにあらざら。

十月二日 植民地成立 (つむぎ)

領土の植民地成立。一 植民地は競争。植民地は国に依りて治す。と原則とする。

朝鮮 智多坦「朝鮮史」の大正十三年。

日本の開闢と共に、日本は朝鮮に對し開闢を要求す。

明治九年九月に外務大臣花房義質は軍艦に乗せ、釜山に赴き、露馬の露遣艦と停止し、遼南の範圍を擴張する旨を直に外務省の官吏を伴、草梁館に駐在せしむ。大隈首相に命じ、排日を命ず。我國に征韓論起る。

明治九年一月 江華條約締結。(朝鮮の外國に依りて治すの條約)。

この條に「朝鮮國自主之邦」と言明す。

第一條の施行を命ず。
(明治十一年)

朝鮮は釜山の外一港を許す。

前條の如く日本は國民管理の官を置き、又治外法權を認めしむ。

以後 三國の勢力排斥に對し、日清戦争

三國干渉後 露國の勢力加はる。

明治十九年日露條約、「朝鮮半島の權を兩國に分ちしむるに對し、

兩國合意にて、露國の財政困難を救ふ。

日本は取得の電信線(年増金4万)を管理し、ロシアは東部より

國境に至る迄の電信線を管理す。

明治二十年八月 露國を大韓と改稱し、皇帝と稱す。

日露戦争、露國の勢力駆逐。

明治三十七年二月 23日、日韓議定書。

日本は韓國の領土及び領土の保全を保障す。露國の要求を拒絶す。

露國は施政及び對日日本の忠告を怠る。内亂を起し、三國の侵襲の爲め、危險を感ずる時は日本は臨時の措置を與へ、露國は之に便宜を爲す。

七條 日本公使館は長春薩長即の管轄に於て全國の電有地及外の山林

川澤等の 荒蕪地の開墾に關する特許の契約を締結す。(長春露、荒蕪地條約)。「之に依りて露國人は土地を日本人に占領せしむるに妨げを

與へず、又は反對の上を提出せしむるに妨げを與へず、或は撤去せしむるに妨げを與へず。七月二十日 外部省より日本公使館へ来たる通函

に荒蕪地軍拒絶の事あり。翌日 韓國駐劄軍司令部は作戦上陸軍治安刑罰を實施する旨を外部省に聲明し、二十一日には日本

憲兵が漢口會館に侵入し、五名を捕へ、二十三日には露國人發行の通函に檢閲を行ふことあり。八月一日 日本公使と

露國公使との間に荒蕪地軍拒絶の事あり。翌日 露國公使は、(露領、P. 431-433)。

同年八月 一連の成立

九月 財政顧問(日野田龍太郎)

十二月 外交顧問(Stevens. 露國の代表)就任。

明治三十九年一月 学務顧問(幣原坦)

警務顧問(丸山重造)

四月 通信手続を日本に委託す。

八月 漢口河川に於て日本船舶の自由航行權を要求し、拒絶す。

十一月 日露停戦協定。露領、P. 476-484, Henry Chung. 51-55。

露國富強の實の上を以て、外交権を回復す。露國の學務を保障す。[自主の保障]

明治四十年 海牙密使事件。韓皇即位、新協約。露國の對露國政府の指導監視

43年八月。日露停戦協定。

(d) abstract 12 院議に依り cheap labour を輸入せしめ 国内の higher wage の労働者を displace するは 資本家の利益なり。(内地労働者の競争人)

米國. Canada への移民 移民人、約 4 人。

これは 労働者の反対也。—— 労働者の投票を欲し 政治家も反対す。

(e) 移民制限の二種類

(1) 個人別制限 — 例、日本、移民法(1907)の条。完全の適用は 2 千人の制限の入りとす。

注: White Australia. (同上 P. 105)

(2) 団体的制限 — 例、米國。

1921年、1904年の規定より。

数量別制限 (quota system) 1924年、1890年の居住者の 2%。

居留別制限。

支那移民禁止 (1882)

日本移民禁止 (1924)

Canada. Semipro 協約。

米國の移民制限の理由。

一元的原因は困難。多元的なもの。

(1) 経済上の理由 — 日本人は生活程度低下せしめんと。

- 日本人の労働生活程度は 東欧諸國より 1/2 倍から 3 倍。
- 日本人生活程度の向上の途を 阻止す (移民土地の制限)。

(2) 社会的理由 — 日本人は同化せしめんと。

- 同化の努力 日本人に不足はなし。半同化も不足也 (Americanization)。

○ 年月未だ長からず。

- かなり同化傾向あり。A 有也。
- 女性移民は 同化推進人として 定めて居る。

(3) 政治的理由 — 日本帝國主義的侵略を怖る。

- 在米日本人の選挙権に大敵。
 - 満州に現る American Imperialism の衝突。
- P. 112 以下の帝國主義の反対。

(4) 法律的理由 — 移民は国内で功利的。

日本の移民は 内政干渉的也。

米國の生活程度の維持、社会的 Consolidation 及び、土地の買収せしめ人地増加の今日 移民を制限せしむる理由として述べられた。又、日本人を特に差別的に拒否するは理由に立し、或は少くも 巧術的なやり方ではない。米國が日本を差別的に排斥し 他國の輸入を拒否するに 先づきの理由が 日本人は 過剰人口を如何にすればよいか。日本人の移民に入るとして 何等か 阻止すべきか。 (米國に 移民を 阻止すは 難視すではないか。或は 移民の代りに "移民移年" と 呼ぶべき。 高出生率を以て 問題を解決す。米國 人口 (太平洋沿岸内陸) Batchelder 氏。 "人口稠密、天産不足の故、一國の生活標準が 他國より 低い場合、生活標準の 競争は 競争の 付産費用の 高率を以て 労働者の 地位を 阻止する 國に 輸出する 可い 行はれり。此理由からして 日本が 債務王は 米國に 移民を 阻止すべし。 故に 日本が 移民を 米國に 輸出せしめんとす。 P. 378。 "かく 大衆 移民は 不成功であるからして 生活品の 交換による 競争の 圧力を 平均する 方が 遙かに よい。 P. 382。) 併し、何等の 高出生

更に自由競争は、市場に過度の競争を起し、市場の
 価格は外国産品と競争の上で打倒せられたり、又抑
 著先進国は後進国の労働条件引上を努力し (Washington 会議)
 先進国は後進国の "sweated goods" の輸入に對し propaganda
 を起して居る。この故に物産増進の如き商會では甚だ
 競争激甚の半面も Canada と 濠洲 と 支那 と 亦は London 大
 学の Prof. Cannan 博士 ("Wealth" 品後)、日本の人口増加は人口
 増加の抑制の如き他國に迷惑をかけるに解決し得べしと忠
 告してくる!! この故に Malthus の人口論は ^{富の増加} 労働者
 に説教して居るものがある。天賦資力は横ばいにして資本家の
 操縦上不利なものは waste のまゝ、残さず、富の分配は甚だしく不
 公平である。資本家に有利なものは wage の他上げはしてくれ、
 労働者の貧窮の原因はその多量にある。世界の貧窮に
 よる人口増加の抑制の途を學べといふ。諸君の物産政策
 white Australianism と 土人の排斥の物産政策は要するにこの要
 求に收着する。これに對して各國が 一各國労働階級と一
 資本家の立場 (自己中心の論議) を取る限り、當然の強論である。
 物産は國際的の事項である。故に國際的に解決せしめねばならぬ。
 しかし、這事已に同胞をつくり出し、^{富の増加} 且も解決の途を
 人口の ~~増加~~ 自由な移動を認め、^{富の増加} 人口増加は世界の
 解決の途はつかぬ。

人種問題。

I. 人種的優劣。

Robert E. Park の太平洋調査會に於ける陳述。「人種の差は一人種の10人
 の差に比し、種々の種あり。」

Gobineau. White Men's Superiority (Teutonic Race) - Racial Imperialism
 Stoddard. Rising Tide of Colour.

地球上陸地面積 (陸地の積)	53,000,000 square mile								
その内 non-white government 及び自治の政面積	6,000,000 sqm.								
世界人口	white 550,000,000 人								
coloured	1,150,000,000 人								
	<table border="0"> <tr> <td>Yellow</td> <td>500,000,000</td> </tr> <tr> <td>Browns</td> <td>450,000,000</td> </tr> <tr> <td>Blacks</td> <td>150,000,000</td> </tr> <tr> <td>Reds</td> <td>40,000,000</td> </tr> </table>	Yellow	500,000,000	Browns	450,000,000	Blacks	150,000,000	Reds	40,000,000
Yellow	500,000,000								
Browns	450,000,000								
Blacks	150,000,000								
Reds	40,000,000								
	Browns = India, Arabo, African.								

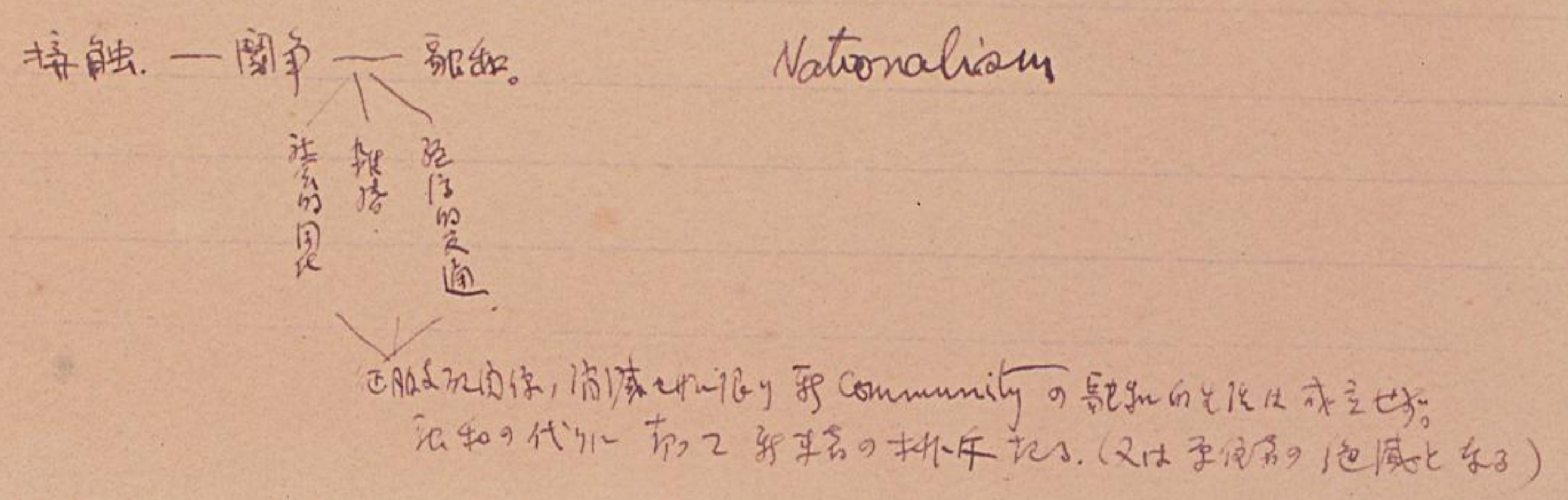
II. Racial Assimilation

結婚の優位は長期の實踐を要するものなり。(Park 氏)

- 遺傳 — 自然の條件
- 環境 — 社會的條件

III. Rassenkampf. und Entstehung der Nation.

Gumplovicz.



植民と経済

1. 植民と資本主義
2. 植民と世界市場
3. 植民地の経済

一月十四日

植民と資本主義

Die Verwandlung von Geld in Kapital

「商人資本は資本の発生である。資本は商人資本及びその発展した形態である。即ち商業の発展の一定のうちに到達した時に初めて現はれる。世界市場及び世界市場は資本の近代の発展史の端を印する。」

「史的には資本はどこでも先づ貨幣の形で貨幣財産である。商人資本及び高利貸資本は、土地所有に對立する。」

„Geschichtliches über Kaufmannskapital.“

Das Kapital. I. (Kantky 版 510p) 4te Kapitel 1st. 1. 11.

„Die sogenannte ursprüngliche Akkumulation.“

Das Kapital. I. 7ter Abschnitt. 24. 65 Kap.

河上博士 資本論の解説 下巻 第3分冊
社会科学研究 No. 72.

「右に商人資本の発生は商業資本が資本家の発生を伴って現はれるのである。実際には、これは史的に最も古い、自由な（特定の生産者から独立した存在である）資本の存在形式である。」 Das Kapital. III. 1. S. 308. 309.

植民地の政治経済、資本主義化、新産業

② 資本主義の発展と植民地。 植民地は資本主義の発展の条件。 (HARRISON p. 215)

資本主義の発展
植民地
の条件

1. ~~植民地~~ Cotton industry (産業革命)

raw cotton の供給

取捨 (印公手厚)

男工と女工の労働力の応用が十分であった。(Guild の制限を受けず)

3. 株式会社。

1602. Dutch East India Co.

1612. British ^{limited liability}

株式の有限責任が一般に認められたのは 1855 年。

4. 資本位相。

植民地での金の産出。 (1870年代以後。 (例: 南米))

5. 原料不足の獲得。

生産の物的条件。

cotton, oil, rubber, wheat, rice etc.

生産資本主義的 (利潤獲得) 条件。

① 資本主義的、飛躍的発展 - 急速な大規模供給と植民地関係。 (福永 p. 64-65)

② 資本主義的利潤の発生及増大。 利潤率低下の防止。

利潤の等価交換, 原則上 - 資本主義的

資本主義的生産物の等価交換。

Marx の純粋な資本主義社会, 前提上, 従って社会は利潤の発生を得る至るまで資本と労働との交換 - 資本主義。 労働力の

と交換 - 資本主義。 即ち資本主義は利潤率 - 非資本主義の高利貸 (生産物 - 労働力 + 利潤) による労働力, 所産物による労働力, 賃金より大。 故に労働者, 所産物, 不平等交換。 ② = 利潤率と労働力の関係。

① - 労働力以外の生産物 (原料, 燃料) 若しくは全部資本の高利貸 - 非資本主義の高利貸 (例: 植民地の土地) による高利貸。 故に, 高利貸 - 資本主義社会 - 利潤率の低下 - 賃金より大。 故に労働者, 所産物, 不平等交換。 ② = 利潤率と労働力の関係。 故に利潤率低下の防止 - 労働力の賃金 - 労働力の賃金 (原料, 燃料) と植民地の関係。 又賃金低下の防止 - 労働力の賃金 - 労働力の賃金 (原料, 燃料) と植民地の関係。

6. 市場 (高利貸の防止) - 賃金実現。

(a) 市場の大きさは資本主義の生産の大きさを限定する。

国内消費者には不足。

(b) 植民地市場は特別の Bedeutung を有す。 (例: 南米) 市場の大きさは資本主義の生産の大きさを限定する。

資本主義の維持, 絶対必要の条件。 (Luxemburg)

単位生産の比較。

$$I. 4000C + 1000V + 1000M = 6000 \text{ Produktionsmittel}$$

$$II. 2000C + 500V + 500M = 3000 \text{ Konsumtionsmittel}$$

$$6000 P_m = 4000C(I) + 2000C(II)$$

$$3000 K_m = 1000V(I) + 1000M(I) + 500V(II) + 500M(II)$$

植民地における資本蓄積の過程 (Das Kapital, Bd. I)

Ireland

Die moderne Kolonisationstheorie (Wakefield System)

蓄積 170-171. 187.

植民地における資本の蓄積

植民地の資本蓄積

植民地の資本蓄積

植民地の経済的發展

資本主義

資本主義植民の植民地には資本主義の過程が起る。植民地の経済的發展は資本主義の過程に、資本の蓄積は資本主義の過程と一致して進行し、生産手段の支配は植民地には、生産者たる地位者は資本化する。而してその分離の開始及進行は、その社会内部より社会分離の力としての作用を及ぼす。外来的勢力(植民者)の差別に基き、階級的対立の民族的対立と適合することを植民地の特徴なり。

植民地の経済的發展。植民地における資本(資本)蓄積の過程。

資本主義の植民地における社会に対する資本主義の植民の影響

(一) 植民者は先づ「植民地」に於て土地の支配権を獲得せしむ。植民地は通常農業地であるが、此等は常に空閑地なり。

土地獲得の方法

(I) 国有地の排下

植民地政府の「国有地」獲得

(a) 植民地の「国有地」

(b) 保留地 (Reservation)

(c) 植民地の没収 (此は法律違反等)

近世国家組織と存続する部族社会に於ての上のめざすべき原則を適用することは合理的な政策である。

(a) ... 大抵は Ireland の如く clan system の社会に於て clan の首長の領地を国有地とすることは合理的。

(b) ... 一定期限内に何人も所有権を主張し得ない。既に得た土地は保留地とみなす (Algerie, 1846年; Guiana, 1900年; Congo Free State 1885)。植民地には火田制と国有林野編入。—— 近年は山林地没下。

(c) ... 保留地制は放牧、森林廃物採集、火耕、自然環境の破壊の及ぼす影響の軽減。

四 所有者への買入

(a) 封建社会から土地共有制へは先づ之を破壊して、管束的
地主に適合する個人私的の土地所有制を變更し、之により土地
を自由にする。

India ... 1793年 zemindar を土地所有者とす。(Bengal)

Algérie ... 1873年法律 ... 土人の土地は、政府の買入れにより又は
外國國債の誘引により、強制的に買入れられたりし。分賣の
前を区々別は共有地を競賣に附し、その代金を分賣せしむる
土人の買入れ
(1877年 鄂施の分賣を調査せしむる)

Ireland ...

(b) 土人の土地所有権を不確定す。~~(要するに)~~ 所有権を不確定す

査察を円滑確實ならしむ (清国 R.186)

土地調査

土地登記制度の實施

(c) 土地購入の制限

(1) nominal price. (社会的政治的的的)

(2) 貸金の担保としての格高限。 (経済的的的)

四 植民地は又労働を支払ふを必要とする

(1) 自給自足的な土人労働を更に賃銀労働者を「創造」するを要す。
(共有地を更に個人私的の私有地とす如く)

(2) 政治的的的

奴隷。 — 夫役 — 流浪人販賣 — 課税

(b) 経済的的的

貨幣経済の輸入。(管束的的的的的)

(I) ~~建設~~ 土人労働に不足する時は外部より労働者を輸入するを要す

契約的的。

transportation. (犯罪人作役人等) 清国 R.169.

(II) 植民地は之の必要とする労働は主として本國より供給せしむる

1. 本國貨幣制度、又は本國と類似の貨幣制度の實施

2. 本國銀行の系統の延長

3. 原債者に於ける信用上の影響

(a) 原債者の貸付 ... 土地専長、賃銀労働者に代りて
生活上の借入金、
借金の借り入れ、
資本的的的的の貸付に代りて。

(b) 原債者の預金吸收 ... (金融的的的)

四 植民地の発展は農業の増進は本國の商産生産を重んずるべし。

Ireland -- "a mere grazing district of England."

朝鮮 -- 米

フィリピン -- 棉

Java -- Culture System. (Van den Bosch, ca 1830)

植民地國稅制は本國商産(工業品)の植民地への輸入。其の地產物
全部の本國への輸入を便利せしむるを目的とする。(肉體同化、
特更同化)。

"The Imperial Conference" by J.S. Mills. (United Empire, Dec. 1926)

Imperial Conference. 1926. Oct. 19. 1927年11月11日

英國は Dominions & Colonies の扱方 として 是に "trustee securities" の扱方 として 1925 年 10 月 London に 4 大 Dominions 代表 £85,000,000 の借入 応答 (Baldwin の演説)

Empire Marketing Board 研究 報告
"Irish Free State, that little Dominion so surprisingly established almost in sight of our English State." — (J.S. Mills の 序文) P. 62

Empire trade. (商務大臣 Sir Philip Cunliffe - disty. の演説)
1926 上半年: 英領の輸入の 1/3 は Empire からの輸入
(1923 年 1 月 Empire (Irish Free State) は 英領の輸入の 29.87% Empire の輸入の 37% を占めた)

United Kingdom & Colonies の貿易
1905 年 Colonies の 貿易 額 £18,000,000 — 1925 年 £60,000,000
1905 年 Colonies への imports £19,500,000 — 1925 年 £81,000,000
Canada no imports. British Isles への 輸入 額は 1905 年 £17,670,000 である。
英 (£23,400,000 まで £32,600,000) である。

* 輸出		1913 年	1925 年	
America 向け	Export	£112,000,000	£237,000,000	108% 増
British Empire へ	Export	£209,000,000	£310,000,000	48% 増

	1921-22 年	1924-25 年	
America 向け 輸出	£12,000,000	£23,000,000	111
Great Britain 向け	£52,000,000	£69,000,000	

Great Britain への 輸入は 特産品 からの 輸入 である (英領 輸入の 90% は 特産品 である。 税率は 約 12.2%) の ため、 米国の 税率 増加 による。

Inter-Imperial Relations に関する 決議。 — Constitution を 定め たる 趣意 である。 Great Britain と Dominions 間の 関係 について 定め たる。
— "They are autonomous Communities within the British Empire, equal in status, in no way subordinate one to another in any aspect of their domestic or external affairs though united by a common allegiance to the Crown, and freely associated as members of the British Commonwealth of Nations."

King の 地位 については King of the United Kingdom of Great Britain and Ireland & the British Dominions beyond the Seas である。 King of Great Britain, and Ireland and the British Dominions beyond the Seas である。 (Irish Free State については)

Governor General は Crown の 代表 である。 1926 年 10 月 19 日 議定 された 決議 である。 英領 各 自治 領 代表 による 英領 各 自治 領 代表 による 決議 である。

字の綴りも大に... 帝國的の他 Part... 面... 同意...
 如何に... 帝國的の他 Part... 面... 同意...
 "as the symbol of the special relationship between the different parts of the Empire, and the British units on behalf of which the treaty is signed should be indicated." 但 一 外外及及軍部 名分の Great Britain 政府...
 Irish Free State Washington 駐米公使...
 Canada 駐米公使...

植民地の政治的諸問題 (植民地の政治的方面)

一、財政

(1) 経費

産業的施設 — 土地開拓、鉄道建設、灌漑
 文化的施設 — 学校、警官毎日の常用大学、向子校、印度文教育、
 軍事的 — 治安維持、Royal Irish Constabulary、自衛生警察隊

quotation from Smith. (植民及地民政策 P.578)

歩行者の道、入学者の学校、
 政治家に... 世界事業の... 官制の模倣なり。殊に 政府の計画
 に従ふの仕事と請負又は之の補助を受けし事業とを以て
 は最も 確実なる 官制の模倣なり。

政府 --- 文化政治的 vanity! 軍人政治的 vanity (佐々木)
 有能者 --- 殖民地のため経済的変動 (土地、其他) } 無能者化相
 財政的負担の増加

(2) 収入

租税
 地税
 消費税
 補助金

(3) 財政的自主の要求

二、社会生活上の自主 (言論、宗教等)、経済社会上の自由、財政上の自己。

国民生活の自主 — Nationalism.

植民地は本國と異つた民族の community なり。 — 此の爲め。

- (3) 高率新案。
 - (a) 労働者の消費財を元金代りに強制的に労働者に売却するもの。
 - (b) 労働者の消費財を労働者の利益に充てるもの。(国内市場)
 - (c) 労働者不興、失業を防止するもの。労働者に利益を配分するもの。
 - (d) 労働者の利益を元金代りに強制的に労働者に売却するもの。
- (4) 賃率新案。労働者の利益。(元金、株金、貸付)
 - 国債は Rentier と同じ。
- (5) 異常な政治。別々の利益をくわく。
 - 西協約の利益を争う。

(三) 労働階級及び植民政策

(労働階級の利益に用を以て)

- (1) 植民地は資本主義発展の条件。故に之を奪取せしむる必要あり。Proletariatの政策の中心。→ 之は必ず negative なるもの。
- (2) 植民地の需要。世界経済の趨勢は Proletariat によるもの。故に之に對し年々植民政策の必要あり。
- (3) Imperialism (Finanzkapitalの政策) には Proletariat は何をも對置すべし。Freihandel には 孤立分断の little Englandism に対す。これは veralten 也。Proletariat の政策は Sozialismus なるべし。意識的批判による eine grosse Wirtschaftsgebiete の向來。(Hilferding, Finanzkapital, p. 5.472)
- (4) 尤もに Proletariat による植民地は切實な必要を要求する。故に之を奪取せしむる必要あり。尤もに資本主義の発展の植民政策を排斥すべし。P. 98-99. (Lichner, Kanting, p. 140-141. (Hokan).)

(四) 英國労働、ソビエト社会主義、Soviet Russia の植民政策。
 英 Labour Party.
 Labour Conference of the British Commonwealth of Nations.
 ドイツ 植民地政策の要求
 Russia 民族解放、自主的發展(完治基地) 之によりて

植民地民族の信用と得、蘇邦植民地政策の一進むる目的也。British Empire. 植民地に於ける工業の発達。帝國主義の中心に於ける工業と技術とを以て先進國の供給者。Finanzkapital の資本輸出。

植民地政策

(五) 植民地政策の必要と植民政策。國民の土地の存在(階級の土地) 植民地(植民地)の植民地に対する利害。Smith, Lewis, 満洲, 74, 75.

- (1) 經濟上 ... eine grosse Wirtschaftsgebiete 支配の必要あり
- (2) 財政上 ... 財政的負担。P. 83 以下
- (3) 國際上 ... 國際上の利害。一單の植民地。國際の利害となるもの危険
- (4) 文化上 ... national pride. (資本主義階級に對する) (P. 85-)

植民地政策の必要と植民政策の利害

(六) 植民地と植民政策
 (1) 經濟上 ... eine grosse Wirtschaftsgebiete. 資本及技術を以て利益。絶對的破壊の不安定。

- (2) 領土上 --- { 領土上 領土を以て 領土上 領土を以て (文藝雑誌の 喜々大國と共通の 世界を 確立せしむる事)}
- (3) 國防上 --- { 得度也の 利益。 戰爭にまきこまれる 不利を}
- (4) 政治 --- { 民族の 領土を以て 政治的 利益を以て 政治的 利益を以て 政治的 利益を以て (文藝雑誌の 喜々大國と共通の 世界を 確立せしむる事)}
- (5) 國際上 --- { 民族の 領土を以て 政治的 利益を以て 政治的 利益を以て 政治的 利益を以て (文藝雑誌の 喜々大國と共通の 世界を 確立せしむる事)}

(六) 植民の理想と植民政策の理想

植民の社会的態度の傾向は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民の社会的態度の傾向は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民の社会的態度の傾向は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

(七) 植民政策の理想

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

諸國の 聯合協同の 世界経済を 共同経済の 理想に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

(七) 植民政策の理想

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。 植民政策の理想は 植民政策の 論理的 終局(理想)は 世界経済の 独立と 論理的 終局に在り。

併に此れも聖書に於て、聖書に有るは science 研究の助けに
なり。 Science 研究の熱心を生かす也。

宗教と科学

自然界及社会現象の如何の探求 — 此の science 也。

如何の探求は物的關係の導く處にあり、物的關係は如何の
form を与へたるに依り、此の「法的」に於ては、如何の
物的關係は去て来り。 — 此の法。

又所謂「理想」の如何の空漠に存在し、此の空漠に如何の
法を以てするに依り — 所謂理想の如何の法。

法的性は「意思」に依りて与へらる。 — 意思、人格、神。
(宗教)。

法的性の存在と信じ(信仰)の探求に依り(科学)。此の
科学研究の熱心を生かす也。

(1) 植民政策の Ethik.

古人の生活と植民地 — 如何の寛容なる關係。

植民地人擧げの如何の geniessem するに。

その中に、 > 植民地人擧げ — 聖化の如何の華業は如何の
砂塵の中に。

富の如何と 左支(右)の尊重、

自國の如何と 植民地の如何。

不義を以て其家をつくり不義を以て其の擧を造り其隣人を偏り何れも之
に与へず、如何の擧を擧げたる者は禍ある也 (Jer. 22. 13)

植民地を擧げたるは禍ある也。

アベルの血 地を叫ばん。

支拂はれし債 地を叫ばん。

エホバの叫びを聞かばん

エホバ 擧げたるを罰し給はん

誰か言ふ 宗教は人民の阿片なりと

是に人民を 解放する信仰あり

説明 ターゲット

これより最終
ページまで白紙に
なりますので撮影
を省略します。

